

(水産資源管理対策のうち資源管理に必要な情報の提供)

浅海定線調査 陸奥湾定線の観測結果報告

陸奥湾の7月の海況概況

(2005年7月15,19日 観測)

(実況)

透明度は13~17mの範囲であった。

水温、塩分は、それぞれ表層(5m)で18.6~20.3、32.52~33.58、中層(20m)で15.8~19.5、32.67~33.72、底層(海底上2m)で11.1~14.9、33.28~34.20の範囲であった。

水温の水平差は5m層のみ1.7と2未満で、そのほかの層は2.0~3.8の範囲、鉛直差は湾中央部のSt.3で9.6と最大、St.4,Bでも7台と大きく、そのほかは5.3~6.6の範囲であった。

塩分の水平差は20m層以浅で1.05~1.08、それより下層で1.0未満であった。

鉛直差は西湾側のSt.1でもっとも大きく1.20、このほかは0.43~0.85であった。

溶存酸素量は、底層では7.2~8.7mg/ (飽和度88~99%)の範囲で、全観測層で9mg/ 未満となった。また、St.4,5の底層でのみ酸素量が8mg/ を超え、いずれも同地点の20m層より高かった。

高温高塩の外海水は、概ね30m層以浅では湾中央部付近まで分布しており、St.3の30m層では塩分33.6と、その上下層より高塩となっている。

また、湾中央部付近のSt.3,4の底層には水温11台の低温水が残っており、この上層では30m層付近まで水温が成層状態となっている。

(前回差)(前回6月7,8日調査)

透明度はSt.4,6でそれぞれ前回より5,7m低下したほかは前回より2~6m上昇。

水温は、全調査地点の全観測層で前回より上昇し、St.Bの底層で前回差+1.6と小さかったほかは、前回差+3.0~+8.5と大きく上昇し、各調査地点とも特に10m層以浅で顕著に上昇した。

塩分は、10m層以浅では、St.Aを除き前回より0.1~0.8上昇。これより下層では、湾中央部から東湾にかけてのSt.3,4,5の20m層とSt.3の底層で前回差+0.19~+0.88と上昇したほかは、概ね前回並または前回より低下した(前回差-0.46+~0.19)。

(平年差)(平年値は1972~2004年の観測値の平均値)

透明度は西湾側で平年差+2~+4mで平年よりやや高め~かなり高め、東湾側で平年差-2~+1mで平年並み。

水温は、St.4の20m層以浅とSt.3,4の底層付近で平年並み(平年差0~+0.6)のほかは、やや高め~かなり高め(平年差+0.9~+3.5)であった。

塩分は、湾中央部付近の10m層以浅でやや高め(平年差+0.19~+0.47)のほかは、平年並み~かなり低め(平年差-0.60~+0.11)となり、St.1,6の下層で特に低めの度合いが大きかった。

(添付資料 観測結果表、水温・塩分の水平分布及び鉛直分布図)

浅海定線調査結果 (陸奥湾)

2005年 7月

観測点	1	2	3	4	5	6	A	B	
位置 N	40° 56.5	41° 03.1	41° 03.6	41° 04.1	41° 07.8	40° 5.08	41° 10.6	41° 10.6	
E	140° 46.0	140° 45.9	140° 53.4	141° 02.9	140° 59.2	141° 06.5	140° 41.0	140° 43.5	
水深(m)	47.0	53.0	52.0	47.0	40.0	39.0	58.0	69.0	
月 日	2005. 7.19	2005. 7.19	2005. 7.19	2005. 7.19	2005. 7.19	2005. 7.19	2005. 7.15	2005. 7.15	
時 分	10:20	11:10	12:00	15:31	13:45	16:30	8:27	9:03	
天 気	BC	BC	BC	BC	BC	BC	BC	BC	
雲 量	6	4	2	7	4	3	7	6	
気 温(°C)	24.0	28.1	26.4	23.4	26	26.2	22.2	23.7	
気 压(hPa)	1005.8	1005.0	1004.8	1004	1004.0	1004	1018.5	1018.5	
風向風力	SW3	S2	SW4	W4	SW5	W3	SE2	SE3	
波浪階級	2	2	2	3	3	3	2	2	
水 色	5	5	5	5	5	5	5	5	
透 明 度(m)	17.0	16.0	16.0	13.0	15.0	13.0	16.0	16.0	
水 温 ()	0 m	20.50	20.90	20.70	19.40	19.60	20.30	19.00	18.90
	5 m	20.18	20.32	19.56	18.79	18.79	20.10	18.67	18.58
	10 m	17.79	20.09	19.00	17.67	18.47	19.39	18.42	18.54
	20 m	17.20	19.54	18.06	17.03	15.78	16.71	17.49	18.50
	30 m	16.88	16.89	16.85	16.51	14.16	15.30	17.20	17.59
	40 m	16.47	16.26	13.81	13.27			15.97	16.18
	50 m							14.17	14.92
	底層	14.86	14.58	11.14	11.57	13.05	14.56	13.66	11.22
塩 分	0 m	33.041	33.604	33.182	32.722	33.011	32.543	33.497	33.352
	5 m	32.957	33.579	33.291	32.702	32.995	32.524	33.489	33.389
	10 m	32.789	33.571	33.415	33.055	32.981	32.487	33.517	33.413
	20 m	32.961	33.567	33.472	33.232	33.251	32.668	33.716	33.443
	30 m	33.294	33.600	33.626	33.482	33.431	33.112	33.741	--
	40 m	33.615	33.778	33.493	33.468			33.917	33.876
	50 m							34.128	33.956
	底層	33.990	33.993	33.631	33.414	33.279	33.336	34.198	33.844
溶存酸素 (上:mg/L) (下: %)	5 m		7.93		7.56				
			107.14		98.74				
	20 m	7.90	7.43	7.94	7.86	7.98	7.90		
	底層	100.24	98.93	100.37	99.56	98.64	99.11		
	89.59	87.75	89.12	99.13	97.29	95.81			
底層水深(m)	45	51	50	45	38	37	56	67	

水温(),塩分の水平分布及び鉛直分布図

2005年7月(7.15,19観測)

